

「第18回 沖縄県介護支援専門員協会 研究大会」
シンポジスト募集要項

1. シンポジウムの趣旨

「ケアマネジャーの原点と新たな進化～未来志向につながる意思決定～」につながる事例

当事者の想いを尊重し、それを支える家族の想いに寄り添い、生活の意向が実現できた、多職種や地域と連携し新しい挑戦・工夫をすることで、上手く課題解決ができた支援を通して未来に向けて新たに繋げられる実践事例発表者を募集します。

課題解決事例から次に繋がるケアマネジメントの勇気、励み、ヒントになります。

(未来に繋げる支援としてIT や ICT を活用した事例紹介があるといいです。)

2. シンポジストの募集について※4事例のシンポジストを募集します

※ 基本当日登壇ケアマネジャー以外は録画出演となります。登壇依頼する場合があります。

発表時間は一人 15 分

1	居宅ケアマネジャー（担当利用者または家族のビデオレター録画出演を含めること） 例：本人の意向を実現するために側面から支援した。本人のマンパワーが十分に発揮できた。「家事や仕事などの役割が再開できた」「畑に行けた・釣りに行けた・山に登れた・ゴルフプレーできたなどの参加ができた」※キーワード：役割と参加
2	ケアマネジャーと多職種連携（ケアチーム同席 or ビデオレター録画出演を含めること） 例：無理だと思われた在宅復帰・ターミナルケア・社会復帰をケアチームで実現させた事例など ※キーワード：「多職種連携」「チームワーク」「役割分担」「本人の望む暮らしの実現」「ケアチームで目標が達成できた」「帰郷」「旅行」「仕事復帰」など
3	小規模多機能型居宅介護ケアマネジャー（担当利用者または家族はビデオレター録画出演を含めること） 例：在宅で暮らし続けるために小規模多機能はどう関わったか。小規模多機能ならではの事例など
4	地域包括支援センター職員と地域の方々（地域の方々はビデオレター録画出演を含めること） 例：セルフネグレストの事例を地域を巻き込んで、課題解決、仕組みをつくった事例 コミュニティソーシャルワーク（個別支援と地域の力を高める地域支援の結びつけなど）

3. シンポジウムの実施方法

日 時：令和4年2月3日（木）13：00～17：00

※シンポジウム時間は演題発表・討議・総評で2時間程度になります。

実施方法：沖縄県総合福祉センター東棟1階 ゆいほーるから ZOOM 配信

4. 募集期限と事例提出シートについて

・令和3年11月15日（月）17：00

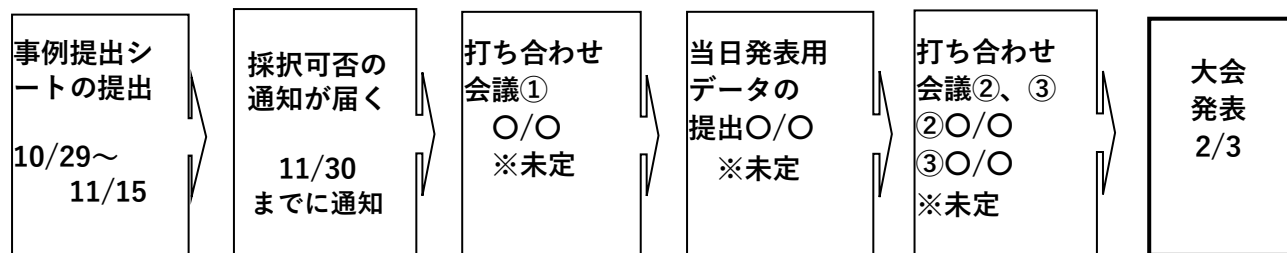
・当協会 HP より事例提出シートをダウンロードし必要事項を入力しメール info@okicare.jp または
FAX：098-887-4834、または郵送で申し込みください

・事例提出シートへの入力には必ずパソコンを使用してください

5. 発表者の決定

・当協会の選考委員会にて選考させていただきます。選考結果のご連絡は11月30日ごろを予定しています。提出された原稿は返却いたしません 発表者は当日までに3回ほどの打ち合わせ参加をお願いします。

7. 応募の流れ



8. 開催スケジュール (予定)

時間	内容
12:00	ログイン受付開始
12:50	オリエンテーション
13:00	開会式 1. 主催者挨拶 2. 来賓挨拶 (沖縄県) 3. 来賓挨拶 (那覇市)
13:15	記念講演 (60分) 講師: 嘉数 仁然 (琉球歴史研究家)
14:15	休憩 (10分)
14:25	シンポジウム (130分) 座長: 佐久川 政吉 (沖縄県立看護大学 教授) シンポジスト: 4名 ① 居宅ケアマネジャー ② ケアマネジャーと多職種連携 ③ 小規模多機能型居宅介護ケアマネジャー ④ 地域包括支援センター職員
16:35	休憩 (5分)
16:40	公演 (15分) ※未定
16:55	閉会式
17:00	大会終了

【お問い合わせ先】

一般社団法人 沖縄県介護支援専門員協会 事務局 (担当: 當山)
〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町 4-373-1 沖縄県総合福祉センター 東棟 3階 309号室
TEL: 098-887-4833 FAX: 098-887-4834 E-mail: info@okicare.jp